

学校法人 河原学園 未来高等学校 R7年度年間指導計画

教科	外国語		科目	英語コミュニケーションⅡ		学年	2年次	単位数	4単位	
教科書	東京書籍 All Aboard! Communication II			副教材						
レポート 添削指導	12通		スクーリング 面接指導	16回		メディア 視聴票	7通		試験	2回
指導 目標	日常的な話題について、必要最低限の情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を理解するとともに、積極的に情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うことができる。 日常的な話題について、必要最低限の情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を理解するとともに、平易な英語を用い、情報や考え、気持ちなどを書いたり発表することができる。									
No	日付	レポート 提出日	単元	学習内容			面接 回数	メディア(NHK高校講座)		
1	4月12日	5月8日	Pre-Lesson My Plans for This Year Lesson 1 A Colorful Island	・ to不定詞や助動詞willなどを用いられた文の形・意味を理解する。 ・ 今年やってみたいことについて、英語で述べる。 ・ 関係代名詞whatを用いた文の形・意味を理解する。また、海外の観光地について学んだり、海外で行ってみたい場所やそこでやりたいことについて調べた事柄を整理・理解する。 ・ 海外で行ってみたい場所について、英語で述べる。			2	2回 Pre-Lesson My Plans for This Year 3回～5回 Lesson 1 A Colorful Island	5	
2	5月8日	5月22日	Lesson 2 With the Beatles	・ 比較表現〈more〉〈the most〉を用いた文の形・意味を理解する。また、世代を超えて人気のある音楽バンドについて学んだり、好きな人物について調べた事柄を整理・理解する。 ・ 世代を超えて人気のある人物について、英語で述べる。			1	6回～8回 Lesson 2 With the Beatles		
3	5月22日	6月5日	Lesson 3 Wild Men	・ itを用いた文〈It is … (for ―) to ～〉〈It is … that ～〉の形・意味を理解する。また、ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」について学んだり、身近な行事について調べた事柄を整理・理解する。			1	9回～11回 Lesson 3 Wild Men		
4	6月5日	6月19日	Lesson 4 Little Hero	・ 間接疑問文の形・意味を理解する。また、ハチドリやハチドリを主人公にした物語について学んだり、好きな物語について調べた事柄を整理・理解する。 ・ 自分の好きな物語を英語で紹介する。			1	12回～15回 Lesson 4 Little Hero		
5	6月19日	7月3日	Lesson 5 Special Makeup in Kabuki	・ to不定詞を含む表現を用いた文の形・意味を理解する。また、歌舞伎と関係について学んだり、日本の伝統文化について調べた事柄を整理・理解する。 ・ 日本の伝統文化について、英語で説明する。			1	16回～17回 Lesson 5 Special Makeup in Kabuki	4	
6	7月3日	7月17日	Reading 1 Mujina	・ 英語で書かれたMujinaの内容を理解する。 ・ 情景や登場人物の心情を想像しながら、怪談を題材にした物語を暗唱する。			2	18回～19回 Reading 1 Mujina		
7	7月17日	10月16日	Lesson 6 Seeds for Future Generations	・ 動詞の目的語にないif節を用いた文の形・意味を理解する。また、京野菜について学んだり、京野菜のポスターに書かれた事柄や地元の有名な場所やものについて調べた事柄を整理・理解する。 ・ 地元で有名な場所やものについて、英語で説明する。			2	20回～23回 Lesson 6 Seeds for Future Generations		
8	10月16日	10月29日	Lesson 7 Over the Wall	・ 関係副詞where, whenを用いた文の形・意味を理解する。また、世界中で壁面を描く活動について学んだり、外国の人々と交流する方法について調べた事柄を整理・理解する。 ・ 世界の人々と交流する方法について、英語で述べる。			1	24回～27回 Lesson 7 Over the Wall		
9	10月29日	11月13日	Lesson 8 Inspiration from Nature	・ 知覚動詞を用いた文の形・意味を理解する。また、生物模倣について学んだり、自然界のデザインをヒントに開発された製品について調べた事柄を整理・理解する。 ・ 自然界のデザインをヒントにした製品について、英語で発表する。			1	28回～31回 Lesson 8 Inspiration from Nature		
10	11月13日	11月27日	Lesson 9 The Bitter Truth behind Chocolate	・ 使役動詞を用いた文の形・意味を理解する。また、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について学んだり、その問題について調べた事柄を整理・理解する。 ・ 社会的な問題について、英語で意見を述べる。			1	32回～36回 Lesson 9 The Bitter Truth behind Chocolate		
11	11月27日	12月11日	Lesson 10 Fighting Angel	・ 分詞構文を用いた文の形・意味を理解する。また、ナイチンゲールの生涯について学んだり、人を助ける職業について調べた事柄を整理・理解する。 ・ 社会的な問題について、英語で意見を述べる。			1	37回～38回 Lesson 10 Fighting Angel		
12	12月11日	1月23日	Reading 2 Bear's Pie	・ 自分たちで結末を考えた、英語で書かれたBear's Pieの内容を理解する。また、登場人物の気持ちが聞いている者に伝わるように、朗読する知識を身に付ける。 ・ 登場人物の気持ちを考えながら朗読劇を演じて発表する。			2	39回～40回 Reading 2 Bear's Pie		
学習の成果に係る評価規準										
【知識・技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を更に深く、実際のコミュニケーションにおいて、場面や状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けているか。										
【思考力・判断力・表現力】 目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で話し手や書き手の意図や考えを的確に理解したり、自分の考えや気持ちをまとめ、積極的に伝えたりしようとしているか。										
【主体的に学習に取り組む態度】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしているか。										
○上記の評価規準に基づき、レポート及び課題等の提出物の状況、スクーリングに取り組む姿勢及びスクーリングに基づく成果、前期・後期2回の試験結果を総合的に判断して、評価を行う。 ○【知識・技能】【思考力・判断力・表現力】【主体的に学習に取り組む態度】の3つの観点ごとに、それぞれ上位からA、B、Cの三段階で評価を行い、その観点別評価に基づき、総合的な評価を5段階（最上位を5とし、最下位を1とする）で評価する。										
単位の修得の認定に関する基準										
観点別評価に基づいて総合的に評価された5段階評価のうち、5～2の評価を受けた者に対して、科目に配当された単位数の修得を認める。										